

Google レンズで多機能な AI 検索を活用する方法

パソ救・勉強会 2020(R2). 9. 27 (日)

2020(R2).7.30 J. Ogawa

目次

1. スマホ用の AI アプリ (ベスト 10 ????)	1
2. Google レンズのインストール	2
3. Google レンズの使い方	2

1. スマホ用の AI アプリ (ベスト 10 ????)

2018.3.25 の『人口知能 (AI: エーアイ) とは』勉強会で、1956 年から始まった第 1 次 AI ブームは失敗し、1980 年から始まった第 2 次 AI ブームも失敗したが、2006 年からの第 3 次 AI ブームはどうか? と半信半疑だと説明しました。

ところが文字通り三度目の正直となり大成功、いまや AI に囲まれて生活するようになりました。

身近にあるスマホの中にも、知らぬ間に多くの AI アプリが提供されている今日この頃です。

【表 1】スマホ用の無料 AI アプリ

	(Google) 各種の質問、レスポンスが速い		(Smooz ブラウザ) タブの切りかえが速いブラウザ
	(アイメソッド) オンライン診療、病院検索、AI 予測		(Google レンズ) 文字入力不要の情報検索
	(ロボット英会話 TerraTaik) 人工知能との英会話		(Yahoo!音声アシスト) スマホを声で操作
	(SELF) AI がメンタル、ストレスをサポート		(フィッシュ) AI が魚を判定する魚図鑑
	PictureThis 撮ったら、判る-1 秒植物図鑑		(Biome バイオーム) 写真から生物名を判定する図鑑

<https://android.app-liv.jp/hobbies/it/3030/> (1/2)

https://android.app-liv.jp/hobbies/it/3030/?cur_page=2 (2/2)



上表に示すアプリに、iPhone 版のアプリが有るかどうかは未確認です。

2. Google レンズのインストール

ここでは手持ちの HAWEI スマホ（4G、Android 10）に Android 版 Google レンズをインストールする手順を説明する。

なお iPhone の場合は、App Store から iOS 版 Google レンズをインストールすること。


【手順】

- ① Android スマホの  (Play ストア) をタップして開く
- ② 検索窓に [Google レンズ] と入力してアプリを検索する
- ③  (Google レンズ) の「インストール」が表示されたら、[インストール] をタップする



- ④ インストールが完了し「開く」が表示されたら、[開く] をタップする



- ⑤ 以上でインストールが終了して、スマホ画面に  (レンズ) が表示される。

3. Google レンズの使い方

このテーマ『Google レンズで多機能な AI 検索を活用する方法』を取り上げた時、「Google レンズ」は画像を覗いて対象物の名前、種類、詳細情報が検索できるアプリと思っていた。

しかしネットで情報収集を進めるにしたがって機能が多くのことに驚いている。

【表 2】 Google レンズの主な機能

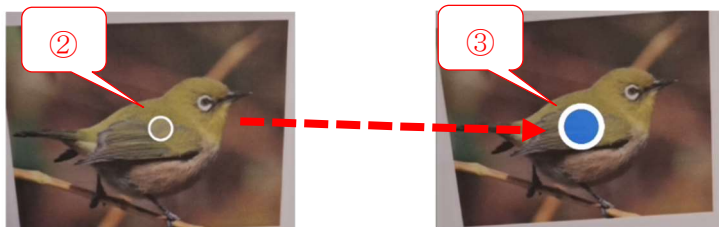
利用目的	機能概要
物の情報（名前、種類、詳細情報）を検索	動植物の名前や種類、陶磁器の名前や種類、建物や観光地の名前や詳細情報、絵画や彫刻の名前や作者などを調べたい場合に、Google レンズで画像を覗いて検索する。
類似品を検索	Google レンズで画像を覗いて類似品を検索する
自動翻訳	Google レンズで英文等を覗いて日本語等に翻訳する
書籍やメディアの情報を検索	Google レンズで書籍やメディアを覗いて概要、価格、入手先等の情報を検索する
バーコードで商品の情報を検索	Google レンズで商品の外装のバーコードを覗いて、該当商品の情報を検索する
名刺情報の取り込み	Google レンズで名刺を覗いて、氏名、住所を抽出し利用する
手書き文字をテキスト変換	手書きの文字を Google レンズで覗いて、パソコンにテキストとしてコピーする。 <<< 試みたが PC につながらなかった >>>

3.1. 物の情報（名前、種類、詳細情報）を検索

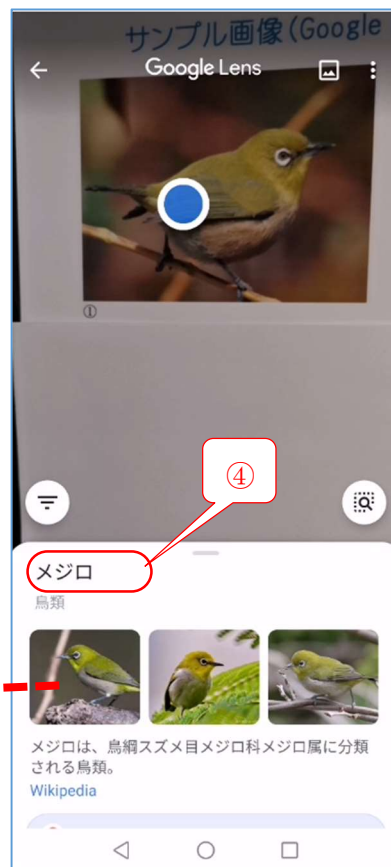
サンプル画像の ①～⑫を使用して説明する。

【手順】

- ① Google レンズ (Google Lens) をタップして起動する
- ② Google レンズが目的の画像 (サンプル①) を捉えると、ピントが合った位置に内部が透明の丸マークを表示する



- ③ 表示された白丸のマークをタップすると、内部が青の丸マーク (やや大きめ) になる
- ④ 検索が終了すると画面の下に検索結果 (例: メジロ) が表示される
- ⑤ 下部にスワップすると「もっと見る」の Google 検索窓が表示される

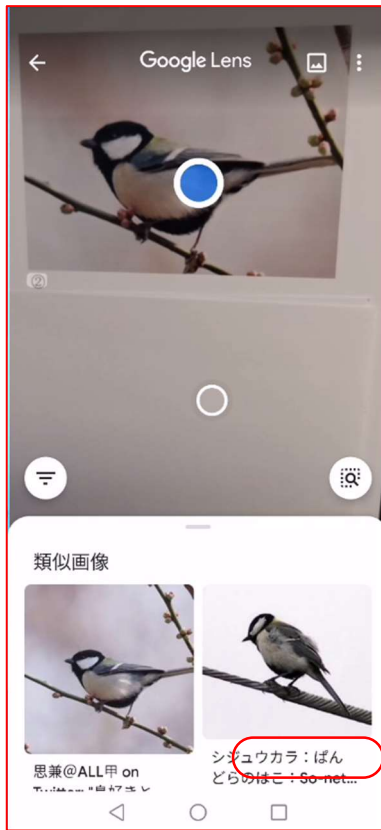


- ⑥ 「もっと見る」をタップすると、自動的に Google 検索が実行されて詳細情報 (学問的内容他) が表示される



「もっと見る」で検索表示された

【 Let's Go 】 サンプル画像の ②～⑩も同等な手順で検索して、操作に慣れてください



サンプル②



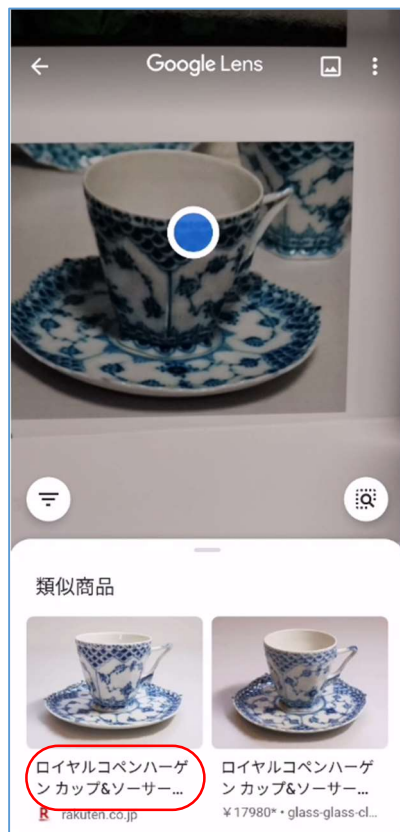
サンプル③



サンプル④



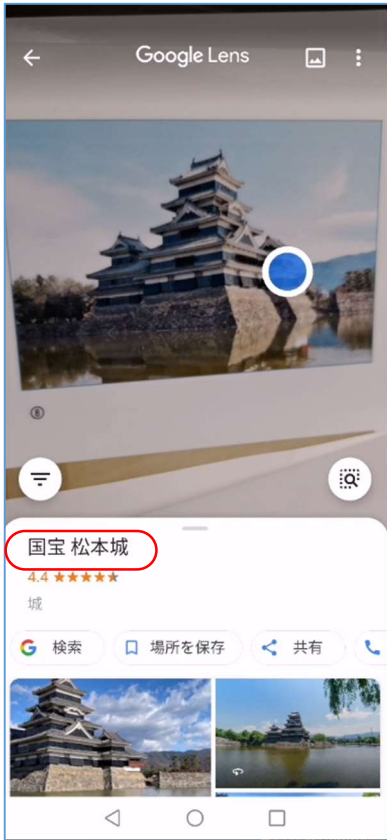
サンプル⑤



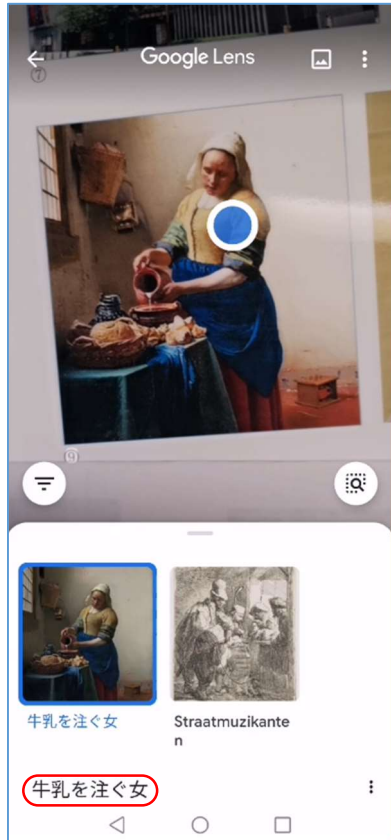
サンプル⑥



サンプル⑦



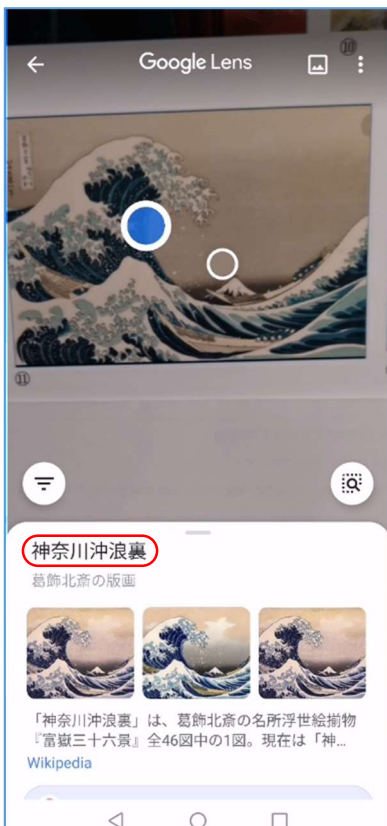
サンプル⑧



サンプル⑨



サンプル⑩



サンプル⑪





サンプル⑫

3.2. 類似品を検索

サンプル画像の ⑬～⑭を使用して説明する。

【手順】

- ①  (Google レンズ) をタップして起動する
- ② Google レンズが目的の画像 (サンプル⑬) を捉えると、
シャッターボタンをタップして検索 を表示する
- ③  (シャッターボタン) をタップすると画面の下部に多くの類似品が表示される



サンプル⑬

下方に
スワイプ



【重要】 表示された類似品の画像をタップして、該当商品の詳細情報 (品名、作者、価格、入手先等) を検索できる

続く



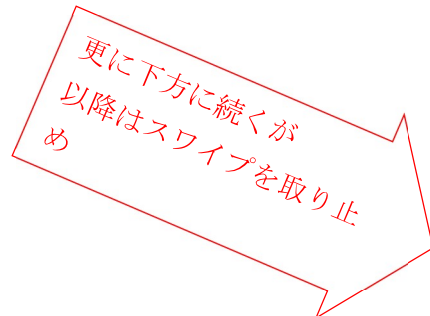


サンプル⑭

【重要】画像内に複数の品物があっても、AIが自動的にメインの品物にピントを合わせ抽出してくれる。




【重要】表示された類似分の画像をタップして、該当商品の詳細情報（品名、作者、価格、販売元等）を検索できる

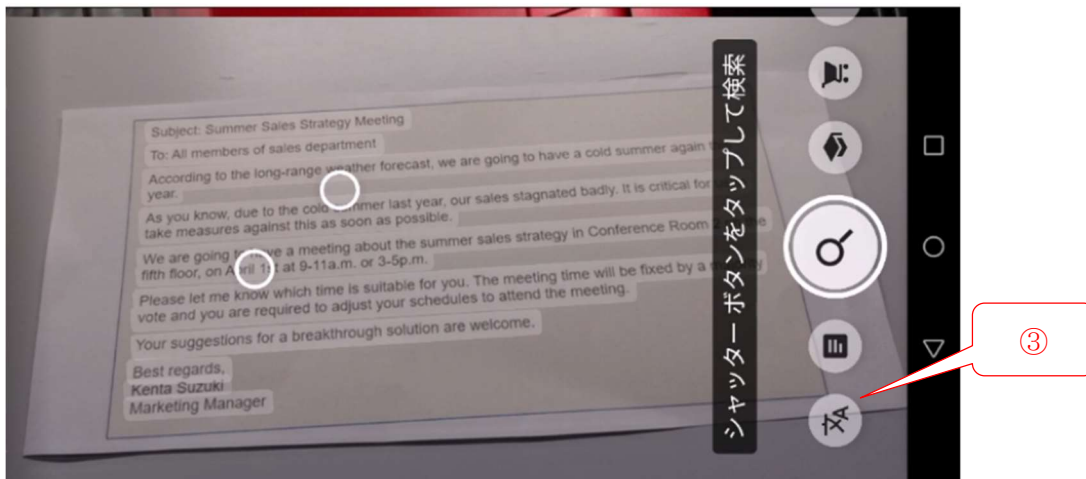


3.3. 自動翻訳 (例: 英語 ⇒ 日本語)


サンプル画像の ⑮を使用して説明する。

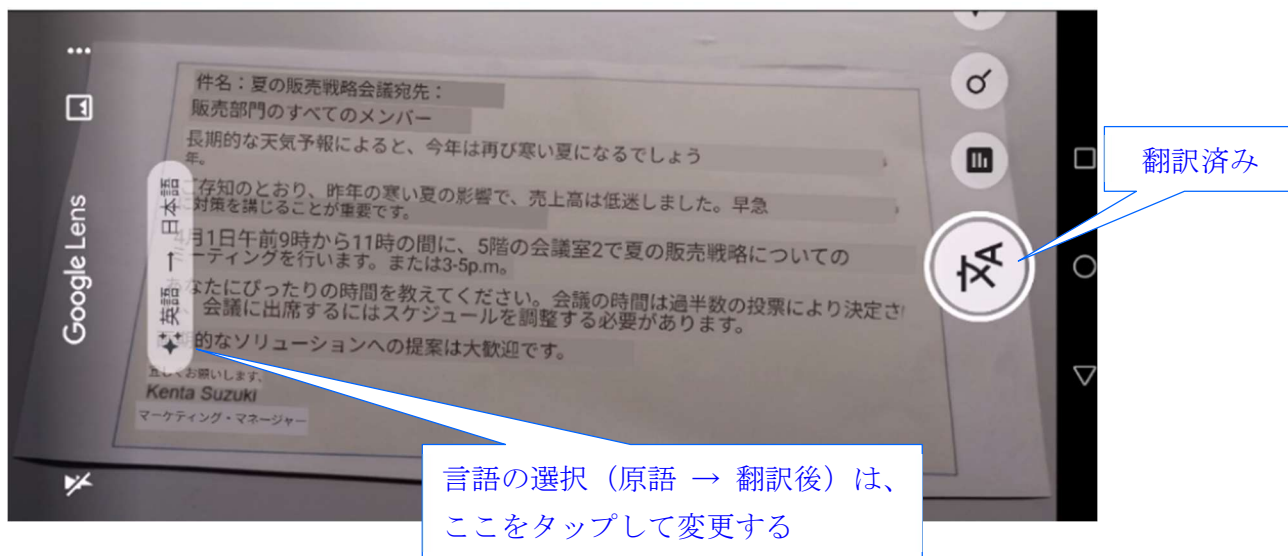
【手順】

- ①  (Google レンズ) をタップして起動する
- ② Google レンズが目的の画像 (サンプル⑮) を捉えて、文章全体を選択した状態になるとシャッターボタンをタップして検索 を表示する



サンプル⑮


- ③  (翻訳) をタップすると瞬時に自動翻訳され日本語で表示される
(参考) 自動翻訳の対応言語は 100 言語以上と言われている

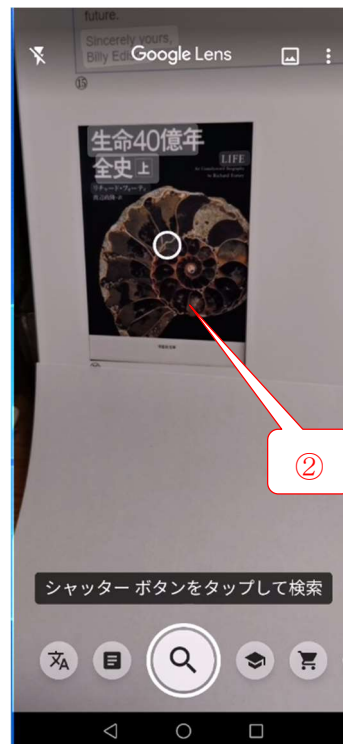


3.4. 本やメディアの情報を検索

サンプル画像の ⑩を使用して説明する。

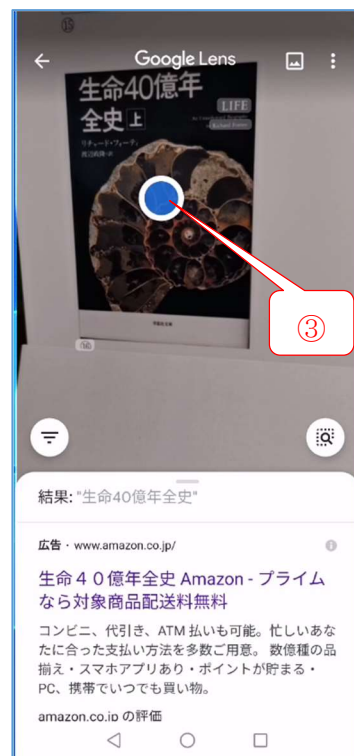
【手順】

- ①  (Google レンズ) をタップして起動する
- ② Google レンズが目的の画像 (サンプル⑩) を捉えると、内部が透明の丸マークを表示する



サンプル⑩

- ③ 表示された白丸のマークをタップすると内部が青の丸マークになり、下に検索結果が表示される





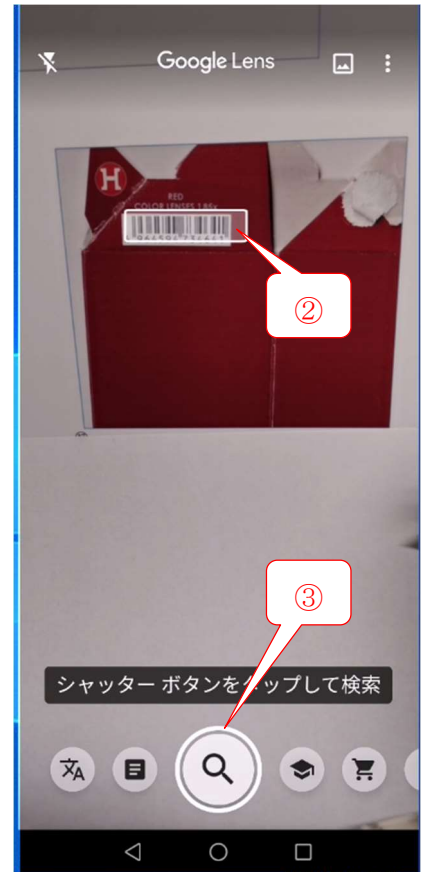
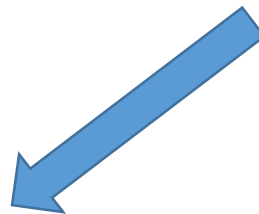
3.5. バーコードで商品の情報を検索

サンプル画像の ⑱を使用して説明する。

ここでは、商品の外装に印刷されているバーコードを読み取って該当商品の詳細情報を検索する手順を説明する。

【手順】

- ①  (Google レンズ) をタップして起動する
- ② Google レンズが目的の画像 (サンプル⑱) を捉えると、外箱等に印刷されているバーコードが選択される
- ③  (シャッターボタン) をタップしてバーコードを読み取り検索を行うと、下部に当該商品の詳細情報が表示される



サンプル⑱

検索結果

3.6. 名刺情報の取り込み

サンプル画像の ⑲を使用して試みたが、未だ実用の域に達していないように思う。

3.7. 手書きメモのテキスト化

サンプル画像の ⑳を使用して試みたが、残念なことに使用方法が分からなかった。

お疲れ様でした !